

あきる野民報

発行責任者/松平重幸 TEL&FAX 558-0718

住民の利益をまもり、
「住民こそ主人公」の
あきる野市政実現をめざして!

2006.4.9 No.437 (毎月2回発行)

3月議会で明らかに
温泉建設で

迷走する田中市政



あきる野市議会三月定例会で一層明らかになったことは、いまのあきる野市政が温泉建設問題をかかえて、進むも引くもままならない事態に立ち至っていることです。そのため市民生活は、市の「財政難」と言う理由で次々と圧迫を受けています。日本共産党市議団は「温泉建設予算を凍結し、市民要望実現に回せ」と予算修正案を提出するなど終始奮闘しました。

「温泉建設やめ、市民要求実現を」と奮闘

日本共産党市議団

日本共産党市議団は、予算審議で「将来に禍根を残す温泉建設に予算を使うより、安心して暮らすための、市民の身近な要求実現に予算を使うべきだ」と主張しました。そ

市民生活まもるため 予算修正案をだし、 実現迫った日本共産党

して温泉建設を凍結し、市民要望実現のための予算修正案を提出しました。内訳は、温泉建設事業の十六億六千七百万円をカットする。そのうち市の支出の予定だった九千九百万円を①「るのバス二台購入と諸経費に四千四百万円②生活道路

温泉建故を進める第三セクター いまだに定款も示せない、 役員も決まらない

二十四億九千万円もかけて温泉施設をと、昨年議会で市長が提案した運営母体の第三セクター(新四季創造株式会社)がいまだに定款もなく、役員も決まっ

温泉建設のため 市民生活にはケチケチ

予算が決まる前から「ちよこつと共済」の市の助成を廃止、市民団体が使用していた図書館の印刷機を四月から撤去、五日市保健センターの定期育児相談の廃止、当初予定していた学校体育館の耐震診断を、六校から二校に減らしました。市民から税金をとっている市がすることかと、怒りの声が上がっています。

前途に自信のない市長と 市民に背をむける与党会派

「第三セクターの社長になる決意があるのか」と質問され、答弁不能になるなど、市政運営の長と思えない態度が限りなく増えました。この三月議会は、介護保険、障害者自立支援法、高齢者

日本共産党あきる野市議員 影山 保

国保税や介護保険料の大幅値上げ等で四大家族で三万六千円も負担が増えます。赤字必至の温泉建設に、動揺しながら凍結に踏み切れない市長、市民の願いに背を向ける共産党以外の全議員がこのムタ使いを認める異常な市議会です。このよな中で日本共産党の市議団は市民の願い実現に頑張った三月市議会でした。



この春、二人の仲間がピッピを卒業しました。卒業したユウ君は、1才すぎて仲間入り。おしゃべりもせず、ハイハイでしたが、今や活発に走り回り、熱心に工作をし、あちこちの駅名を連ねた歌を聞かせてくれます。同じく卒業のわがむすめも、体操はイヤ、だっこばかりの人見知りでしたが、工作大好き、体操も率先する勢いの元気さんに。

どのこもすてき。けっしてマニュアル通り、おとなの思い通りばかりとはいかないけれど、それぞれ着実に育っていくのですね。度々実感し、思い通りのこども像を押しつけがちな自分を反省しています。

たばた あずみ
連絡先は☎550-6674

野良望

東秋留駅にも「kaeruくん」が設置され、「みどりの窓口」がなくなりました。「kaeruくん」はオペレーターが対応するらしいが、お年寄りなどには、やはり難しい▼同駅を30年近く通勤に利用した。単線の「田舎の駅」だが、私は気に入っていた。何よりも階段を六段上がった。もうホーム。退職して年寄りになった今も、簡単に電車に乗れるのがな何よりだ▼以前は上り下りの踏切の間に待合室みたいな建物があつたり、ホームの中央に植え込みがあつたりして、風情があつた▼できるだけ簡単に乗れるバリアフリーの駅。券売機や「kaeruくん」など便利(?)な機械が設置されたとしても、駅員がいて、「ちよつとお尋ねします…」と聞くことができ、おろおろしている人には「何かお困りですか…」と声がかかる、「人がある駅がいい。」

Peace

パワープラント

あきる野9条の会

アツプイベント

発足1周年記念



早朝
スナック

山田・K・H

私たちの住むあきる野市に「憲法9条の会」が生まれてはや1周年。この機会に運動のいっそうの発展を期して、イベントが開かれようとしています。著名な二人を招いての「特別講演」と「ミニ平和コンサート」。期待に胸がふくらみます。多くの人を誘って、会場をいっぱいにいたしましょう。

5月13日(土)・秋川キララホール

■開場 午後1時 開会 1時30分 参加費 500円・主催 憲法9条で平和を守るあきる野9条の会

特別講演

「戦争の国の子どもたち」

フォトジャーナリスト 郡山総一郎さん

イラクやパキスタン、バレスチナ、タイなどで撮ったスライドを映しながら、戦争や貧困の中で暮らす人々や子どもたちの現状と想いを話します……

ピアノ ミニピースコンサート

ピアニスト 関裕子さん

03年8月、あきる野公演「月光の夏」や、06年2月キララホールでのコンサートでおなじみの……

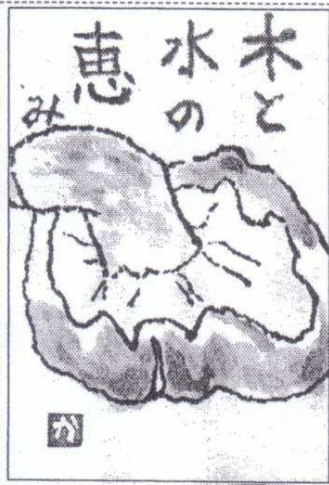
お誘いあわせて、ご参加ください

自民党や民主党が憲法改正の草案作りに着手し、改正に必要な国民投票法制定が具体化するなど、改憲の動きが急速にすすんでいます。あきる野9条の会は4月に発足1周年を迎えますが、憲法9条を守る私たちの活動を倍加させようという二つの目標をもって取り組みを強めています。一つが、5月13日に行なうパワープラントイベントをキララホール(定員七百名)を満員にして成功させること。もう一つは憲法9条を守る賛同カード署名を八百名にすることです。そのために、市民へのチラシの全戸規模の配布、賛同署名のお願い、チケットの販売、ポスターの掲示を進めています。活動を推進するサポーターも募集しています。平和を願う多くの市民の皆さんの積極的な活動参加を訴えます。できることから一歩を踏み出しましょう。世界の宝、憲法9条を守るために。

あきる野9条の会 事務局長 前田眞敬

お問い合わせ 5587857

「東京大空襲展」体験者狩野光男氏が描く写真 郡山総一郎(4月10日)・14日 あきる野市役所1階 コミュニティホール 主催 原水爆禁止あきる野協議会 後援 あきる野市教育委員会

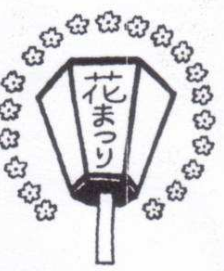


絵手紙 鈴木和子さん・入野在住

郡山総一郎さんプロフィール
1971年 宮崎県生まれ。自衛隊に入隊し、6年後除隊。その後写真家になる。パレスチナのインティファダ(パレスチナ民衆蜂起)やタイのエイズ孤児、やフイリビンのスラム等を取材。国内では、東京・山谷の労働者の生活ぶり、外国人労働者のアパートなど、社会から抑圧されている人々を撮影。2002年イスラエルの現実と題した写真で、よみうり写真大賞奨励賞を受賞。週刊朝日などの雑誌で写真が使われるようになる。2004年4月、イラク取材中に今井紀明さん、高遠菜穂子さんとともに拘束され9日後に解放された。著書に「人質、イラク人質事件の嘘と共著、ボラ社」(未来)など。何ですか、ぼくが一番撮りたかったもの「戦争の後に来たもの」カンボジアが映す時代(新日本出版社)

関裕子さんプロフィール
あきる野市東中学校出身。草花在住。武蔵野音楽大学卒、同大学院終了。1994年よりハンガリーのリスト音楽院(フタベスト)に留学し2001年帰国。岡野寿子、松浦豊明、エルジェベト・トウシヤ、ラースロー・バラニヤ、ジョルジ・ナドールに師事。ドヴォルザーク国際ピアノコンクールで第2位、ローマ国際ピアノコンクールで第1位受賞。ローマをはじめイタリアの各地、およびパリのコルトールにて受賞記念コンサートを行なう。秋川キララホールで村野直子、橋本美香、大井哲也各氏と演奏活動のほか、地元へ音楽の場を提供している。2004年月、あきる野新婦人平和部が主催した劇団東演のあきる野公演「朗読劇「月光の夏」でピアノを演奏。2006年月、秋川キララホールにてコンサート「関裕子 ピアノを語る」など。

歴史探訪 第17回 花まつり



四月八日、あきる野市の「花まつりオリエンテンプリング」に八つの寺を巡るコースがあります。健脚には程遠く遠距離を歩くには自信がありませんが、

過去に二度歩きました。子供の頃の記憶では、毎年欠かさず生家の近くの寺で小さな釈迦の立像に甘茶を掛け、柄杓で掬った薄甘い甘茶を飲んで帰ったものでした。当時は門前に参詣者が列をなす程の賑わいでしたが、近年になって散策と脚の鍛練を兼ねて、再び参詣する方が増えているようです。

「花まつり」は俗称です。正式にはが灌仏会(かみぶつえ)或いは仏生会と云い、釈迦が降誕した四月八日の仏教行事です。釈迦が誕生した時、右手を空に上げ左手で大地を指すと、竜王が空から香水を降りかけ洗滌したという伝説があります。奈良時代から始まった灌仏会は五色の香水を降りかけていたといわれますが、甘茶を使用したのは江戸時代からとされています。「花まつり」は日本固有のものでしたが、桜が咲く頃の仏教行事として呼び名が定まったのかもしれない。

☆あきる野市の「花まつりコース」は次ぎの通りです。
(順不同) 法林寺(小川東) 清浦寺(小川) 広済寺(平沢) 慈眼寺(小川) 玉泉寺(二宮) 普門寺(野辺) 地藏院(雨間) 西光寺(雨間)
草花・木崎秀治

俳句

耕人の去りし畑や枝垂梅 (木里)
一歩二歩あるき初む子や山笑ひ (慧代)
春日受くミモザの黄金綿帽子 (陣代)
陽はまさに昇らんとし梅咲けり (志浩)

我が部屋に置く春蘭の花開く (静子)
明日には揃んでみようか路の曇 (やすこ)
先がけの野の彩となり犬ぶぐり (かほる)
能面に狂気の影や春の月 (香浩)